

農山漁村地域整備計画 事前評価調書

計画の概要	計画の名称	鳥羽市漁港漁村環境整備計画（答志地区）
	計画策定主体	三重県、鳥羽市
	対象市町村	鳥羽市
	計画の期間	平成28年度～令和4年度
	計画の目標	当計画は答志漁港の臨港道路及び船揚場、物揚場、和具（答志）漁港の船揚場、桃取漁港の浮棧橋の改良及び舟越漁港の防風柵を整備することにより、漁港施設の安全性と利便性の改善を図り、漁業者が快適に利用できる施設環境を提供し、答志島全体の漁村地域の活性化を図る。
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 答志漁港 通行車両の安全性の向上 （基準年（H27年））⇒（目標年（R3年）） 1分短縮 船揚場の改良に伴う上架時間の短縮 （基準年（R1年））⇒（目標年（R2年）） 116時間／年 短縮 船揚場の改良に伴う出漁日数の増加 （基準年（R1年））⇒（目標年（R2年）） 2日／年 増加 ・ 和具（答志）漁港 船揚場に係る労働時間の短縮 20分/2人（基準年（H27年））⇒7分/1人（目標年（H31年）） ・ 桃取漁港 陸揚げ作業時間の短縮 210分（基準年（H27年））⇒180分（目標年（H31年）） ・ 舟越漁港 陸揚作業日数の増 60日（基準年（H29年））⇒75日（目標年（R2年）） 	

	評価項目	評価細目	評価	説明欄
評価	1. 目標の妥当性	①関連する計画との整合性が図られているか。	○	鳥羽市総合計画の漁港建設事業として位置づけられている。
		②地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	漁業者が各漁港施設を快適に利用できる環境を提供するために必要な目標となっている。
	2. 整備計画の効果・効率性	①整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか。	○	各漁港施設の安全性と利便性が向上するとしており、定量的で整合のとれた指標となっている。
		②事後評価ができる適切な指標となっているか。	○	交付対象事業完了時に評価が可能な指標となっている。
		③対象事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	対象事業の実施により、漁業就労環境の向上を指標としており、本指標を評価することは適切である。
	3. 整備計画の実現可能性	①円滑な事業執行の環境が整っているか。	○	事業内容について、漁協及び地元関係者の理解が得られている。
		①地元の機運が醸成されているか。	○	地元から強い要望を受けている。